

# Mémoires 2020

## 朝日杯フューチュリティステークス

第72回朝日杯フューチュリティステークス(GI) 優勝馬 グレナディアガーズ



## 重賞初挑戦で戴冠



▲2番手集団のグレナディアガーズ(帽色・白)は、抜群の手応えで4コーナーを回る。

世界的な良血馬が、圧巻のスピードで2歳コースレコード勝ちを収めた。

父はイギリスで14戦無敗の怪物フランケル。母はアメリカでブリーダーズカップフィリー&メアスプリントを制したウェイヴェルアベニュー。ワールドワイドな名血の持ち主であるグレナディアガーズは、前走、デビュー3戦目で初勝利をあげたばかり。これが重賞初挑戦ということもあり7番人気にとどまっていた。しかし芝1400mを1分20秒4という破格の好タイムで圧勝したその内容はまさに非凡で、この大舞台での良血開花の予兆とも呼べるものだった。



◀両親から受け継いだスピードを發揮し、2歳マイル王に輝いたグレナディアガーズ。

レースは京王杯2歳ステークスの覇者モンライゼが1頭、後続を引き離して飛ばす展開となった。前半1000mは56秒9のハイペース。2番手集団は新馬戦と秋明菊賞を2連勝中のブルースピリット、グレナディアガーズ、新潟2歳ステークス勝ちのショックアクション、札幌2歳ステークス3着馬バスマットレオンといった面々。直後にデイリー杯2歳ステークス2着のホウオウアマゾンがいて、新馬戦とアスター賞を2連勝中のドウラモンド、デイリー杯2歳ステークスを2歳コースレコードで制した1番人気レッドベルオーブ、サウジアラビアロイヤルカップを豪快に差し切ったステラヴェローチェらは中団から後方に構えた。

直線、2番手集団から抜け出してモンライゼとの差を詰めていくグレナディアガーズ。後ろに鋭い末脚を持つライバルたちがいることは承知の上で、川田将雅騎手は「後ろを待つよりも、捕まえに行き過ぎずに捕まえに行くことを選択しました」と、持ち味のスピードを活かす騎乗を取行。残り200mで先頭に立つと、そのまま力強い足取りでゴールを目指す。内を突いて馬群を抜け出したステラヴェローチェ、外からはレッドベルオーブが伸びてきたが、それらの追撃を封じ込め、先頭でフィニッシュを飾った。

勝ちタイムの1分32秒3は、約1か月前にレッドベルオーブがデイリー杯2歳ステークスで記録した2歳コースレコードを0秒1上回り、芝1600mのJRA2歳レコードに並ぶ非常に優秀なもの。両親から受け継ぐ世界レベルのスピードを存分に發揮した、見事な2歳マイル王者の誕生だった。

### 第72回朝日杯フューチュリティステークス(GI)

12/20 阪神競馬場 1600m(芝・右・外) 晴・良 16頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	グレナディアガーズ	牡	2	55	川田 将雅	中内田充正	R1:32.3 ⑦	⑦	③②
2	ステラヴェローチェ	牡	2	55	横山 典弘	須貝 尚介	3/4 ②	②	⑩⑨
3	レッドベルオーブ	牡	2	55	福永 祐一	藤原 英昭	1 1/2 ①	①	⑦⑦
4	バスマットレオン	牡	2	55	坂井 瑠星	矢作 芳人	1/2 ⑧	⑧	③④
5	ブルースピリット	牡	2	55	藤岡 佑介	中内田充正	クビ ⑬	⑬	②②
6	ロードマックス	牡	2	55	岩田 望来	藤原 英昭	クビ ⑪	⑪	⑨⑨
7	ドウラモンド	牡	2	55	武 豊	手塚 貴久	1/2 ⑤	⑤	⑦⑦
8	カイザーノヴァ	牡	2	55	池添 謙一	矢作 芳人	クビ ⑭	⑭	⑮⑮
9	ホウオウアマゾン	牡	2	55	松山 弘平	矢作 芳人	クビ ③	③	⑥⑥
10	モンライゼ	牡	2	55	C.ルメール	松永 幹夫	クビ ④	④	①①
11	スーパーホープ	牡	2	55	M.デムーロ	藤岡 健一	1 1/4 ⑨	⑨	⑪⑪
12	ジュンブルースカイ	牡	2	55	岩田 康誠	友道 康夫	クビ ⑫	⑫	⑪⑪
13	ショックアクション	牡	2	55	戸崎 圭太	大久保龍志	3 1/2 ⑥	⑥	③④
14	アスコルターレ	牡	2	55	北村 友一	西村 真幸	3 ⑩	⑩	⑭⑭
15	ピソントノブファロ	牡	2	55	山田 敬士	小松山 悟	1/2 ⑮	⑮	⑪⑮
16	デーオーダヴィンチ	牡	2	55	浜中 俊	岡田 福男	5 ⑮	⑮	⑮⑮

単勝 ①1,750円 ②320円 ③170円 ④130円 ⑤130円 ⑥130円 ⑦1,520円  
 馬連 ②-⑦5,000円 馬単 ②-⑦14,610円 ワイド ②-⑦1,280円 ③-⑧670円 ⑦-⑧380円  
 3連複 ②-⑦-⑧4,150円 3連単 ②-⑦-⑧51,360円

ハロンタイム 12.5-10.4-10.8-11.5-11.7-11.6-11.8-12.0  
 通過タイム 600m:③3.7-800m:④4.5-1000m:⑤5.9-1200m:①1:08.5-1400m:①1:20.3

優勝馬 **グレナディアガーズ**  
 2018.2.4生 父Frankel 母ウェイヴェルアベニュー 母の父Harlington  
 安平・ノーザンファーム生産 馬主:(有)サンデーレーシング